

平成27年度 水道事業会計決算の概要

1 営業関係

総収益12億4,073万8千円、総費用13億7,707万6千円で、純損失は1億3,633万8千円になりました。

内容は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分		平成27年度	平成26年度	比較増減	伸率
事業収益	給 水 収 益	1,073,961	1,100,801	△ 26,840	△ 2.4
	受 託 給 水 工 事 収 益	5,504	5,111	393	7.7
	水 道 利 用 加 入 金	11,400	17,464	△ 6,064	△ 34.7
	他 会 計 補 助 金	3,000	4,000	△ 1,000	△ 25.0
	長 期 前 受 金 戻 入	101,205	99,114	2,091	2.1
	固 定 資 産 売 却 益 (a)	17,968	0	17,968	皆増
	そ の 他	27,700	27,699	1	0.0
合 計 (A)		1,240,738	1,254,189	△ 13,451	△ 1.1
事業費用	人 件 費	129,914	112,701	17,213	15.3
	物 件 費	17,358	17,214	144	0.8
	修 繕 費	11,856	8,704	3,152	36.2
	動 力 費	8,385	8,985	△ 600	△ 6.7
	受 水 費	496,607	499,444	△ 2,837	△ 0.6
	支 払 利 息	147,023	156,215	△ 9,192	△ 5.9
	減 価 償 却 費	448,109	450,978	△ 2,869	△ 0.6
	資 産 減 耗 費	23,272	15,663	7,609	48.6
	繰 延 勘 定 償 却	875	875	0	0.0
	委 託 料	78,975	76,862	2,113	2.7
	手 数 料	3,786	4,621	△ 835	△ 18.1
	企 業 団 補 助 金	3,000	4,000	△ 1,000	△ 25.0
	特 別 損 失 (b)	0	9,255	△ 9,255	皆減
そ の 他	7,916	4,481	3,435	76.7	
合 計 (B)		1,377,076	1,369,998	7,078	0.5
当年度経常損失 {(B)-(b)}-{(A)-(a)}		154,306	106,554	△ 47,752	△ 44.8
当 年 度 純 損 失 (B)-(A)		136,338	115,809	△ 20,529	△ 17.7

有収水量1m³当たり生産収支は、次のとおりです。

区 分	平成27年度	平成26年度	比較増減	伸率 (%)
販 売 価 格	201円44銭	202円86銭	△ 1円42銭	△ 0.7
生 産 原 価	255円92銭	250円20銭	5円72銭	2.3
差 引	△ 54円48銭	△ 47円34銭	△ 7円14銭	-

◎販売価格201円44銭、生産原価255円92銭で、1m³につき54円48銭の欠損となりました。

2 業務関係

本年度の年間配水量は6,266,263m³で、前年度比2.9%の減少となりました。

内容は、次のとおりです。

区 分		平成27年度	平成26年度	比較増減	伸率 (%)	
給 水 人 口	人	44,965	45,292	△ 327	△ 0.7	
給 水 栓 数	栓	22,339	22,261	78	0.4	
配 水 量	m ³	6,266,263	6,450,277	△ 184,014	△ 2.9	
内 訳	1 日 最 大	m ³	20,142	21,541	△ 1,399	△ 6.5
	1 日 平 均	m ³	17,121	17,672	△ 551	△ 3.1
有 収 水 量	m ³	5,331,402	5,426,494	△ 95,092	△ 1.8	
有 収 水 量 率	%	85.1	84.1	1.0	1.2	

3 施設整備関係

<実施計画事業>

- ・老朽管更新事業 上宮田/下宮田 545.8m (82,901千円)
- ・基幹施設耐震化整備事業 毘沙門配水池廃止に伴う減圧弁設置工事 (15,433千円)

<その他>

- ・宮ヶ瀬への出資金 27年度 3,300万円 累計 (S56~H27) 41億7,300万円
- (H28~H31) 6,200万円

4 その他

- ・未処分利益剰余金
- 当年度末残高 17億9,595万2千円
- 議会の議決による処分額 (減債積立金の積立) △ 4,670万7千円
- 処分後残高 17億4,924万5千円